

はるかぜ

東風

東風小学校校歌

一、豊かな自然に恵まれて
有つ体も健やかに
大地の息吹たくましく
力いっぱい歩きだそう
伊都のきらめく風受けて
大きく伸びる東風小

二、心と心 通わせて
友と手を取り助け合う
ひとりひとりを思いやり
やさしさの花咲かせよう
薫る風吹く前原に
命はぐくむ東風小



東風校区では、校区まちづくり推進委員会が「やさしさと ぬくもりのある まちづくり」「住みよい・住みたい・住んでよかったまちづくり」「きれいなまち・安全・安心のまちづくり」「あいさつ運動の輪をひろげるまちづくり」「地域の子どもは地域で守り育てるまちづくり」を基本方針に、まちづくりに取り組んでいます。

DATA	●人口7,814人
	●男性3,861人、女性3,953人

はたえ

波多江

波多江小学校校歌

一、銀杏若葉の朝風に
学舎の窓が開かれる
みんな楽しくほがらかに
あなたも僕も胸張って
心合せて学ぼうよ

二、若鮎の背の影がゆれ
緑の風が吹いていく
みんな仲良く川土手を
あなたも僕も肩組んで
希望の歌を歌おうよ

ああ波多江 楽しい波多江小学校



波多江校区のお薦めの場所は、池田川の桜。池田川の水面に映える桜の花に、毎年、多くの校区の人たちがお花見を楽しみます。地元のみなさんを中心とした「清廉（せいれん）会」が、池田川の清掃や草刈り、桜の木の手入れを行い、春には、見事に花を咲かせます。地域の自然を愛する市民が多いのも、この校区の特徴です。

DATA	●人口12,087人
	●男性5,817人、女性6,270人

やさしさの花が咲く、住みよいまち東風

平成20年度、当時の前原市から「校区まちづくり計画」のモデル地区の指定を受け、東風校区まちづくり推進委員会を設立し「課題解決型のまちづくり」に取り組んでいます。

九大と連携した地域

東風校区は、誕生して4年目。糸島市では一番新しい校区です。農業も住宅街も古代遺跡もある、バラエティーに富んだまちです。

農業では、県内外で評価の高い糸島牛をはじめ、世界的なコンテストで何度も入賞した糸島ハムが有名。そのほか、初夏にはブルーベリーガーデンもオープンし、広大なビニールハウスは、多くの人でにぎわいます。

また、東風校区は九州大学伊都キャンパスと隣接していることから、毎年、九大留学生と地域のみなさんの交流会を開催しています。

九大と地域があらゆる面で連携を深め、一人ひとりが輝き、たいせつにされ、安全で安心して暮らせるまちづくりをめざしています。

そのほか、校区ではいろんな事業を行っています。校区音楽祭では、さまざまな音楽を紹介し、地域ミュージシャンの発表・育成の場として、地域文化の高揚に大きな役割を果たしています。

志登支石墓群

東風小学校の東側にこんもりとした茂みがあります。これは、全国でも有名な古代の遺跡、志登支石墓群（ドルメン）です。

昔から「たたりがある」と、誰も近づかなかったこの場所は、昭和28年に県による発掘調査が行われ、およそ2200年前の弥生時代前期の朝鮮式の古代墓制であることが分かりました。

支石墓は、九州北西部沿岸一帯に多く見られ、福岡県では糸島市に集中。市内で確認された支石墓は、10か所あります。

直売所 ● 一番田舎

校区の農産物直売所「一番田舎」には、野菜や果物と並んで糸島牛が販売されています。

畜産農家が運営するお店には、糸島牛（長浦牛ブランド）が格安で売られています。

キメ細やかで柔らかく、歯触りの良い糸島牛は、ほどよい脂が乗ったおいしさです。



全国でも有名な、弥生時代の志登支石墓群。後方は可也山

交通と生活の便利さを兼ね備えた校区

福岡市と隣接し、人口が急増中の地域です。また、九州大学が移転してからは、学生や留学生の姿も多く見られるようになりました。糸島市の拠点として、発展中の校区です。

郊外型の住宅地域

東風校区との分離で、平成18年に9行政区から6行政区の校区になりました。人口が増え続け、昔からの住民と転居・転入で入れ替わる住民で構成されます。

交通と生活の便利さを兼ね備えた地域で、JR波多江駅には通勤客が集中します。また、駅周辺には12の病院が集中し、飲食店などのお店も増えています。

校区を流れる雷山川と池田川（瑞梅寺川）は、地域に繁栄をもたらしましたが、度重なる水害と飢饉は、氏神様などへの信仰をあつくし、大祭などは今でも受け継がれています。

可能性を秘めた校区

自然に恵まれた地域で、東に高祖山、南に雷山、西に可也山、北に九州大学を望み、今後の地域の発展に計り知れない可能性を秘めています。

波多江小学校

波多江小学校には、2本のイチョウの巨木とセンダン、マカゼ、ヤナギの木があり、その風情は人の心を和ませ、地域の人たちから愛されています。

小学校は118年の歴史を持ち、昭和36年には、沖繩県の佐敷小学校と姉妹校を締結。今でも交流が続いています。

PTAなどの活動も活発で、校区民会議を中心に、校区内の一斉パトロールや青色灯パトカーの体制も充実し、子どもたちの健全育成活動にも熱心です。

校区の農産物も多種多様で、耕作率が高いのが特徴。校区内にはJA糸島の農産物直売所「伊都菜彩」があり、多くの生産者が野菜や花などを出荷しています。

文化遺産がいっぱい

校区内には、産土の神を祭る「産の宮神社」があり、たくさんの参拝者が訪れます。

ほかにも神社・仏閣が多く、武家屋敷も残っており、校区の歴史の深さを物語っています。

また、校区内には平原遺跡の発掘で有名な歴史学者、原田大六氏のお墓もあります。



波多江駅周辺には、マンションなどが立ち並ぶ